

OpenText Process Suite

こんなお客様にオススメです。-----

- ✓ 業務・システム・ルールが分断され、連動していないので、遅延が生じている。
- ✓ システムが乱立していて、ビジネス環境の変化に柔軟に対応できない。
- ✓ 業務改善を進めても、部分的な改善となってしまう、全社的な改善につながらない。

こうした企業の課題を解決するために生まれた、オールインワンBPM（ビジネスプロセスマネジメント）ソリューションです。BPMに必要なすべての機能を、シングルプラットフォームで提供します。既存のシステム群をそのまま活用し、一つのプラットフォーム上に統合することで、分断され、ブラックボックス化していた業務を、「見える」「つながる」「進化する」へと導きます。

お客様の利用メリット

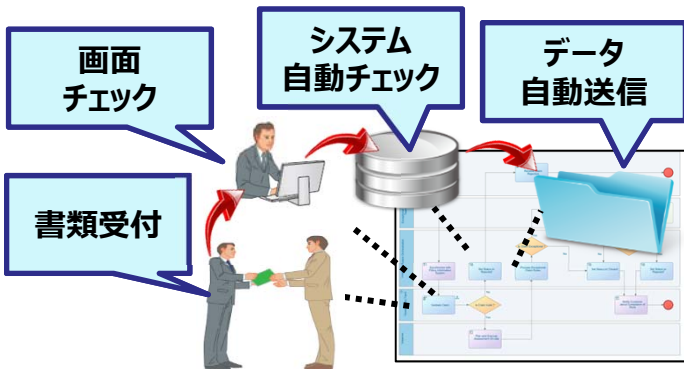
メリット①

既存システムを最大限に活かしながら、 ビジネス環境の変化に柔軟に対応



メリット②

業務を可視化・自動化



メリット③

業務の改善点を可視化

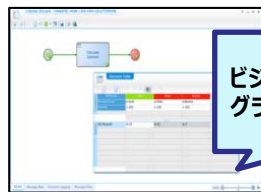


OpenText Process Suiteの特長

1 業務を可視化 自動化するBPM機能

業務プロセスを定義し、ワークフローとして可視化。また、それらのワークフローを自動化することが可能です。

業務定義



ビジネスプロセスをグラフィカルに表現

ワークフロー管理



ビジネスプロセスのロジックを設定し、業務を自動化

2 既存システム、クラウドサービスと柔軟に連携

既存システム等をOpenText Process Suite基盤上で連結してサービスとして利用することが可能。クラウドサービスとの連携も可能です。

対応可能コネクタ

データベース、Email、ドキュメントシステム、FTP、Java、.Net、HTTP、LDAP
外部のウェブサービス、ERP
その他多数

情報技術革新等に伴い、この限りではない場合があります。

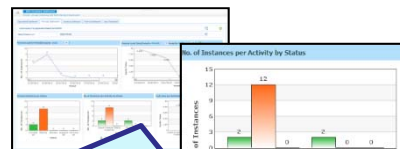
ご利用システムに
幅広く対応可能

3 業務状況を把握するBAM機能

BAM機能 *1を用いてKPIおよびダッシュボードにより目標達成、SLAのモニタリング、例外処理を特定し、業務状況の把握を実現することが可能です。

*1 BAM機能 (ビジネス・アクティビティ・モニタリング)
継続的なプロセス改善を遂行するBPMを推進する上で、業務状況や実績を監視する機能

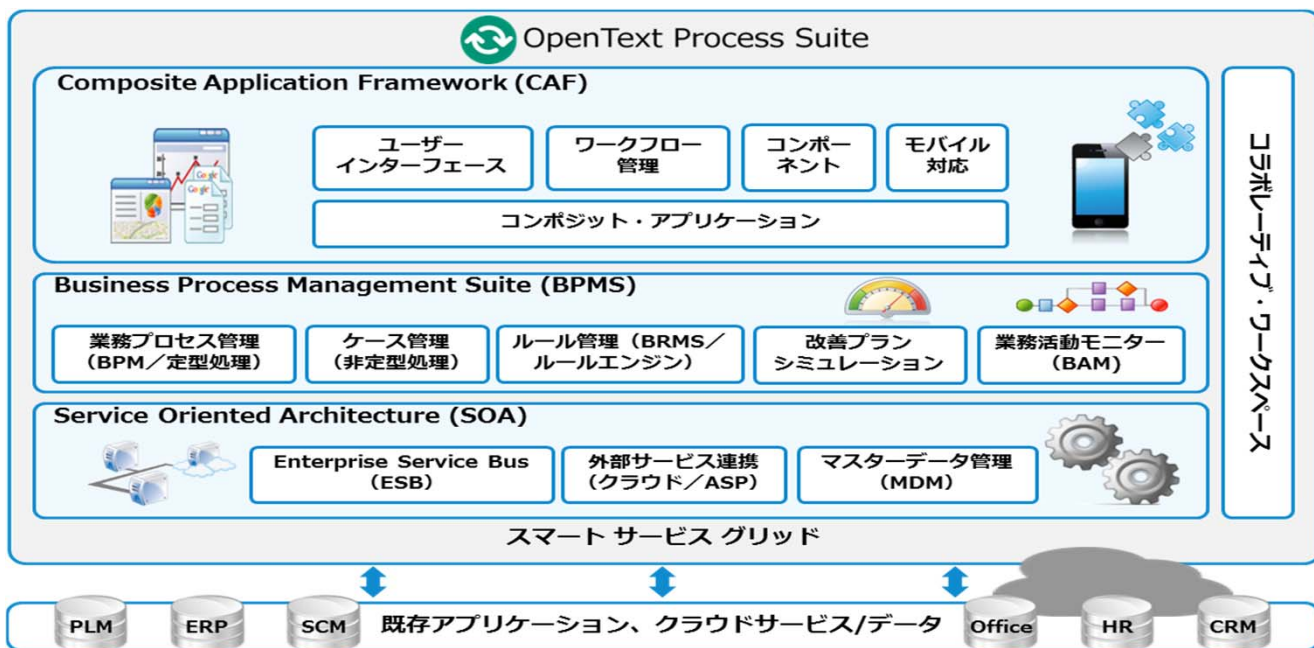
BAM機能



モニタリング結果によって
様々なアクションの設定が可能
➢ BPM実行
➢ メール送信 (担当者宛等)

業務改善を実現するプラットフォーム

- ✓ **CAF** : デバイス依存やバラバラなユーザーインターフェースを簡易に統合
- ✓ **BPMS** : 断片的なビジネスプロセスを標準化し、業務データやプロセスを管理
- ✓ **SOA** : 既存システムやクラウドサービスなどとの連携を容易に実現



※商品およびサービスの内容は、予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※OpenTextおよびOpenText Process Suiteは、OpenText SA並びにOpenText ULCの商標です。
※その他、記載されている社名、商品名などは各社の商標または登録商標である場合があります。

NTTコムウェア株式会社
〒108-8019 東京都港区港南1-9-1
NTT品川TWINSアネックス